

平成22年 9月17日(金) 発行

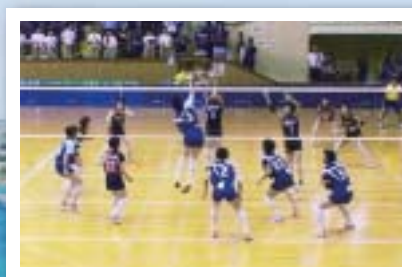


高 大 附 高 だ よ り

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827



美ら島沖縄総体 2010 (インターハイ)



第66号
2010・9

「あいさつ」



父母の会会長
城田 克巳

父母の会会員の皆様には、日頃より父母の会の運営、活動に對しましてご支援、ご協力を頂き、有り難うございます。

五月二十二日に開催されました平成二十二年度父母の会・部活動後援会には、多数の皆様にご出席頂き、誠に有難う御座いました。総会におきまして、二期目の会長を務めさせていただくことになりました。今年度も、よろしくお願ひします。

平成二十二年度 父母の会学年・学級懇談会は、六月二十七日の第三学年、七月四日の第二学年、七月十一日の第一学年、さらに欠席者対象を七月十七日に実施しました。高い出席率のもと多くの会員の皆様方のご参加をいただき、有意義な懇談会となりましたことに重ねてお礼申し上げます。また、

懇談会開催にあたりまして、準備進行などにご尽力頂きました各役員の皆様、担当の先生方には大変お世話になりました。

商大附高は、明治三十九年創立という大変伝統のある学校です。部活動等において男女ともに活躍もめざましく、全国大会において力を発揮しています。そして本校は、平成二十三年度、一学科六コースと目標に合わせて大きく変わります。全科・全コース全て男女共学になり、ますます活躍することと思ひます。

伝統と歴史を大切にしつつ、時代のニーズを取り入れながら変化していく学校の中で、これから子どもたちが楽しく学校生活を送るために、父母の会としてはさらに活動の輪を広げ、学校との連携を密にし、学校と家庭とのコミュニケーションをとるためのサポート役となるよう、会員の皆様のご協力のもと、努力していきたくと思ひます。

最後に、高崎商科大学附属高等学校の益々の発展を祈り、父母の会への皆様のご支援をお願い申し上げます。

御挨拶



理事長・校長
森本 純生

平成二十二年度も夏休みを終えて二学期に入りました。新入生四百十五名の保護者を迎えた五月の総会では、城田克巳さんが昨年に続き父母の会会長に再任となりました。継続して役員をお引き受けただいた方、又、新しくご就任いただきました保護者の皆様には何とぞ宜しくお願ひ申し上げます。

続いて六月末の三学年学年学級懇談会、七月に入つて二学年・一学年の懇談会が行われました。いずれも高い出席率の中で講演と充分的な懇談が行われ、開催の所期の目的が達せられたのではないかとと思ひます。その後夏休みに入りましたが、今年の夏は特別の猛暑となりました。日本の気象観測が始つて以来(百十四年前)最も暑い夏であつたそつであります。

厳しい暑さの中で生徒諸君は勉

強に部活動に、更には学校や各科・コースの行事に大いに活躍してくれました。勉強合宿、登校講座、

企業に於いてのインターシップ、海外研修(アメリカ・シアトル)、運動部のインターハイ(沖縄県)、文化部の総合文化祭(宮崎県)、その他各種の大会に参加し、結果はフェンシング部の相沢さつき選手、個人準優勝(アジアジュニア・カデット空手道大会(香港))個人形で川崎衣美子選手の優勝と素晴らしい成績でした。又、学校行事のオープンキャンパス(七回開催)では生徒会長をはじめ役員や各クラブ部員、自ら本校の案内役を希望したSGV(スクールガイドボランティア)の諸君の協力によつて終了することが出来ました。来校した中学生や保護者の方の感想には、高校生の主体的なクラブ紹介や来校者への出迎え態度や挨拶にお褒めの言葉を頂きました。

本校の教育目標に自主自立があります。卒業までに自主性と自立心を身に付けてもらおうと、自ら努力をする者を学校として応援していこう、そして出した結果を皆で祝福し褒めることを実施しています。今年は新たに部活動の成績

や資格取得結果、進学実績の発表の他に各学年に於ける学業の努力を讃える「勉学努力賞(仮称)」を設けて勉強面でも大いに応援し結果を褒めてあげたいと思っております。

今年度は二年に一度の商大附高祭の開催の年です。展示発表の内容の充実と同時に楽しい学園のお祭りになりますように保護者や家族の皆様の参加もお願いします。

学年委員長挨拶

三学年委員長 宮下 佐登志

父母の会総会、学年学級懇談会では、大変お世話になり、ご協力を感謝いたします。

いよいよ残り半年で卒業を迎える最終学年になりました。思い起こせば、何もかも初めてのことだらけで一瞬のうちに過ぎた一学年。何でも興味を持ち、少し余裕が出て、回りが見てきた二学年。そして早くも最終学年になり、学業部活動と学校を引っ張って行く三学年です。

高校3年間は、人生の中ではほんのわずかな間の3年間ですが、

これからの進路に重要な時だと思えます。社会に出る長い道のりの第一歩の社会勉強の場だと思えます。親も子供と向き合い、進路に向けて話し合いを持ち、決して都合の良い放任主義だとは思わないようにしようと思えます。

学校、先生、そして親にも感謝の気持ちを忘れずに、社会の一員となってもらいたいと思います。残り少ない学校生活で最大限の努力をし、悔いの残らない高校生活であって欲しいものです。

二学年委員長 藤縄 宗一

二学年の学年委員長になりました、藤縄と申します。どうぞよろしく願います。学年・学級懇談会では皆様に大変お世話になりました。ありがとうございます。

さて、我が子達は商大附高に入學し高校生活3年間の半分を過ぎました。僕は本部役員として学校に関わり、そして、僕が学校に対して実感したことがあります。それは、歴史と伝統あるとても素晴らしい高校であると言つて過言です。森本校長先生をはじめ、生徒達に熱のこもつた指導をいただいています諸先生方には頭の下が

る思いです。私学経験のない僕は期待もありましたが不安もありました。ですが、一年半学校と関わっていくうちに全く不安がなくなりました。期待以上の高校でした。

話は変わりますが、先日娘が所属する吹奏楽部のコンクールの応援に行ってきました。閉会式の言葉で「賞よりも努力の方が尊い」とおっしゃられた方がいました。努力は大事、我々親達もわかつています。子供達と一緒に高校生活を二人三脚でこつこつ努力をして目標を達成できたらどんなに良いことかと思っております。

一学年委員長 下川 強

一学年委員長を仰せつかりました、下川と申します。どうぞよろしく願います。

人は失敗と成功を繰り返しながら成長します。失敗することにより工夫することや努力を積み重ねることの大切さを知り、成功することでの自信を深めます。また、人は人と出会い関わりながら世界を広げ、心を豊かにして成長していきます。皆さんはこれから多くのことに挑戦し、多くの人に出会い影響を受けながら、また、影響を

与えながら生きていきます。

学校は英語や数学等の勉強だけをやる場所ではなく、多くの失敗から成功を学ぶ場所であり、友人や先輩、後輩そして先生方と人間関係を構築し社会に出る準備をする場所でもあります。

高校生にしかできない経験を積み、人との出会いを大切に、多くの仲間を作ってください。そして心豊かな人生が送れますように願っています。

出席者感想

普通科特進三年 上村 千香子

三学年学級懇談会は学年統一テーマ「進路達成に向けて」という事で、全体会では、ライセンスアカデミーの宇佐美正利さんの進路講演会がありました。進学関係のお話では、入試の突破方法また正しい学校の選択方法など。就職関係のお話では、適性にあつた職業を選択する方法など、具体的な例を出しながらのお話がありました。

学級懇談会では、担任の先生より入試に関する事の詳しい説明がありました。分からない事も多く

あつたので、先生からの説明は、とても有り難かったです。そして今のクラスの様子などのお話もあり、中でも一番嬉しく思った事は、クラスの男女共とても仲が良く、明るく楽しいクラスであるという事です。一年生二年生の時も、そして三年生になった今も、学校が楽しいという言葉を子供から聞ける事に、とても安心しています。また子供達が楽しく学校へ通える事が出来るのも、日頃から先生方が生徒達の面倒を良く見てくれているからこそだと思います。そして高崎商科大学附属高等学校に入学出来て良かったなと、思います。また、これから進路達成に向かって日々努力をして行かなければならないと思います。そして幸せな気持ちで卒業式を迎えられる様、見守って行きたいと思います。

普通科進学三年 小島 敏

三年生の学級懇談会は、学年統一テーマの「進路達成に向けて」を議題に、全体会では、ライオンアカデミー宇佐美氏の進路講演会が開催されました。講演の中で、我々が当たり前の様に使っている

「お前の好きにすれば」と、という言葉は、子供を放任、無視している事と同様であると聞き、ハツとさせられました。又、受験生のいる家庭環境を整備する事や、受験は学力を武器にした戦争であるとお話しに、何より家庭の協力が大切である事を強く感じました。学級懇談会では、河口先生よりクラスの様子、入試に関する説明を詳しくして頂きました。事前にとつた学習時間アンケートを見て、受験生の目安時間に届いていない現状に不安を感じました。残された時間は有限です。悔いを残さない様頑張つて欲しいと思います。来年三月には笑顔で卒業の日を迎えられる様応援して行きたいと思います。

国際情報科三年 井上 利恵子

「進路達成に向けて」を学年統一テーマにして、六月二十七日学級懇談会が全員参加で行われました。第一部の全体会として、ライオンアカデミーの宇佐美正利氏の進路講演会が開催され、子供とのコミュニケーションの大切さ、距離を持つて係わる事、高校まかせ子供まかせにはしない事など、日々

の生活の中で、怖いお母さんになっている自身の反省点が、沢山見つけ、「みほちゃん」(認める、誉める、肯定する、賛同する)を、見習つよう、努力しなくては...と考えさせられました。

学級懇談会では、短い時間の現在のクラス状況、今後の日程、入試形態などの説明をしていただきました。慌ただしい半年に、なうようですが、厳しい現実の中これから新しい一歩を踏み出す、我が子の不安が少しでも、和らぎ、先生と共に適切な対応と、言葉掛けが出来るように、努力して行きたいと思います。

そして、来年三月、全員笑顔で卒業出来る様に、見守って行きたいです。

普通科進学二年 山口 明美

学年懇談会は、ちょうど子供達の期末テストの中間日でした。朝早くから学校に向かい、準備しでの会でした。

進路講演会では、前年度と同じ様に希望進路に分かれて講師の方よりお話を伺いました。

私が、心に残っていることは、子供が合格した大学で、「こういう

ことを学びたいのだ」と強く思つて入学しなければ、充実しない4年間になってしまうということでした。それは、大学に限らず、高校生活にも当てはまる事だと思いました。いかに、子供のやる気を引き出してあげられるか。親に出来ることは、体調を気遣い見守つていくことだなと思いました。

学級懇談会では、お父さんの参加も数人見られ、子供たちときちんと向き合っている感じも伝わってきました。懇談会は、少数のグループに分かれ、和気あいあいと話し合いが進み有意義なものになりました。

情報経理科二年 佐藤 昌美

二年生の学級懇談会は「進路実現に向けて」を統一テーマとし会場で開催されました。

私は、就職講演会に参加させて頂きました。企業側が求めている人材適性は、将来性を願つて採用し、三要素とも言われる「意欲」「学力」「人間性」を持ち備えた人が人材的に認められというお話でした。日頃の家庭、学校での生活習慣を改めて、親子で確認し見直す良い時期だと思いました。また、

高校生だからといって、子供任せにせず、真剣に進路選択に取り組んでいこうと思います。

学級懇談会では、先生より日頃の子供達の様子や、行事予定等お話がありました。そして、普段お会いできない保護者の方々と、日頃の子供達の様子をグループ懇談することもでき、有意義な時間が持てました。

また今後も、色々な可能性を見つけ出し、成長していく子供を応援していきたいと思えます。

国際情報科二年 城田 幸枝

二年生は、「進路実現に向けて」をテーマに、各進路講演会の会場に分かれ、講師の方よりお話を伺いました。

私は、県立女子大の先生の会場で大学や学部についてのお話を聞かせて頂きました。まだ、先の話だと思っていました。オープンキャンパスの活用等、情報収集が大切だと実感し、進路実現に向けてサポートしていければと思います。

その後、教室での、学級懇談会では、日本旅行の方と善如寺先生より修学旅行の説明をして頂きま

した。詳細がわかり、充実した内容に羨ましさを感じてしまうほどでした。また、担任の深澤先生には保護者が気になる進学費用についての資料の説明もあり大変参考になりました。

充実した学年・学級懇談会になりましたことを感謝いたします。今後とも明るい先生方の笑顔で、この明るいJ科二年生に御指導の程よろしく願います。

普通科特進一年 工藤 登紀子

入学して初めての、学年・学級懇談会が大勢の保護者参加のもと開催されました。

「充実した高校生活を送るために」をテーマに、学級懇談会では3つのグループ別に意見交換をしました。学習面、携帯電話の使い方、部活動の話から遠方より通われている方の苦労話まで、多岐にわたり、時には笑い声があがるなど、終始和やかなムードであった。この間に時間が過ぎていきました。

次に茂野先生からは、進路にかかわる学習面でのお話を伺い、今から目標を立てて日々努力することの大切さを痛感しました。今回一番印象に残ったのは、子

供達との会話の中で、クラスの雰囲気の良いさを感じ安心している保護者の方が私も含め多かったです。今後とも充実した高校生活になるよう見守っていききたいと思います。

普通科進学一年 石綿 綾子

一年の学年、学級懇談会は「充実した高校生活を送るために」をテーマに行われました。

クラス懇談会では、グループに別れ、笑い声のあがる楽しい雰囲気の中、日頃の子供達の様子について意見交換をし、有意義な時間を過ごすことが出来ました。先生からお話を伺うなかで、進路について、入学し数ヶ月で、もう文理選択をしなければならぬ驚きと共に、後々慌てない様に今から準備していくことが大切と感じました。子供も部活と勉強で忙しい毎日ですが、今回のテーマでもある「充実した高校生活」を送れる様日々努力し、先生方に御指導して頂けることに感謝する気持ちをお忘れず持ち続けてほしい、また、

親子として、出来る限り子供と向きあい見守っていきたくと考えております。

一年生父母が語る

我が子に望む 高校生活

普通科 田代 恵美子

入学前のオープンスクールに参加した時の商大附高の印象は「しっかりと学べる環境がある。」という事でした。実際に入学してみると朝学習や補習など、勉強の体制は思っていた以上に整っていました。先生方の生徒に対する熱意も強く感じ、息子の選択は、正しかつたと確信しました。

高校生活の三年間は、あっという間ですが長い人生の中でこれほど濃密な時間はありません。この期間に信頼できる仲間を作る事や目標に向かって勉学に励む事が、とても大切だと思います。悔いの無いよう全力で努力してほしいです。ときとして誘惑に負けそうになつたり、格好悪く思えたりする事もあるかもしれませんが、しかしその努力は必ずいつか良い結果に結びついていき、その後の人生にプラスになるはずですよ。

先生方を信頼し感謝の気持ちを忘れず、高校生活一日一日を無駄にする事なく目標とする進路に向い、全力を出しきって三年後には希望の道への第一歩を踏み出してもらいたいと願っています。

普通科 大谷 哲雄

「高校でも野球がやりたい」と入学した四月から、早数カ月。毎日が充実し、楽しそうな姿や笑顔に「活動あつて学びあり」を実感しています。

親として我が子に望む高校生活は、夢や希望を抱くこと、そして、追い求めること、たくましく生き抜く力を育てたいということ。先が見えない未来に向かって、友人とともに活動したり学んだりすることで、将来の自分を探り続ける原動力となると思います。多くの活動や学びを通して、自分なりに光る何かをもっていることに気づき、その個人的な良さを探し続けること、いわゆる「自分探し」ができるのが高校生活です。

自分らしく前向きに、夢や希望を追い求め、学び活動し続けることで、自分のやりたいこと、本当

に必要なことにじっくり取り組んでください。自分の活動したことや学んだことが豊かな実りをもたらす三年間となるよう、心から祈っています。そんな願いを持ちつつ、心も体も大きく成長していくよう、支えていきます。

普通科 山口 かおる

娘が入学してお陰様でもう一学期が終了しました。「どうしてもやりたい部活がある！」という娘の決意は固く、「体力的に大丈夫だろうか？」という私の心配もありましたが、「将来になりたい自分の為にも商大附がいいんだ！」とちゃんと考えていました。そしてとても楽しみに商大生になるその日を待ち望んでいました。慣れない通学、勉強と厳しい部活との両立。早速充実した生活が始まりました。とても大切な友達との出会い、大好きな先輩達、楽しい学校生活、そんな充実した毎日にも辛い事もあります。「乗り越えられない事はやって来ない。」「何があつても感謝だよ。」「という我が家の習慣から一つ一つプラス思考で日々成長してくれている様子です。辛い事は乗り越える！楽しい時は大い

に楽しむメリハリのある毎日を！そしてこの三年間でしか得る事のできない経験を、一生忘れられない思い出のつまった高校生活を笑顔で送れるよう望んでいます。親としては一緒に喜び、見守る。そして娘と共に成長させて頂ける貴重な時間を感謝をもって過していきたいと思っています。

国際情報科 大川 千春

ドイツでのホームステイ経験がきっかけとなり、国際文化に興味を抱いた娘は、自らの強い意思を持って国際情報科を選択し、毎日楽しい学生生活を送っている。

地元草津を離れてスタートさせた新生活。住まいも友達も全てが変わった環境の中で、たくさんの素敵な先生や先輩、仲間に出逢い、日々の関わりの中から、多くのことを学び、経験させていたでいる。決して楽しいことばかりではない部活動も、彼女に、壁を乗り越えてゆく強さや逞しさ、仲間と共に支え合い築いてゆく人間関係の大切さを教えてくれた。娘には、自分で限界を作らず、自分の可能性を信じて、何事にもチャレンジしていくって欲しいと思

う。

それには、まず周りの人全てに感謝をし、素直な心を持って話を聞く姿勢を忘れないで欲しい。その上で自己表現をし、日本だけではなく、海外の人々ともコミュニケーションを取っていけるよう、自分の世界を広げていきたい。そのために、今、自分がここに立っているという自覚を持って、三年間という貴重な時間を、大切に刻んでいくって欲しいと思う。

情報経理科 山本 美登志

四月に入学してから、早いもので、四ヶ月がたち、「あっ」という間に一学期が終了しました。新調したばかりの制服に身を包み、慣れない自転車通学に苦戦をしていた姿も、ようやく、安心をして見送るようになりました。

学校見学を、終えてから「商大附高」に入りたいと思う気持ちが強くなり、入学が決まった時には母子共々、本当にうれしく思いました。

私自身の経験でもありますが、高校時代の思い出というものは、これからの人生でとても、いいものになります。

父母の会 平成21年度決算報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:円)

収入の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
会 費	15,432,000	15,511,000	△ 79,000	@1,000×15,511人(月平均 約1,293人)
入 会 金	2,215,000	2,220,000	△ 5,000	@5,000×444人
受 取 利 息	10,000	6,883	3,117	定期預金・普通預金
衛 生 費 収 入	1,309,000	1,309,000	0	@1,000×1,309人
雑 収 入	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	2,206,013	2,206,013	0	普通預金 710,767円 現金 1,495,246円
合 計	21,172,013	21,252,896	△ 80,883	
支出の部				
科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
備 品 費	600,000	472,185	127,815	保健室自動滅菌器
会 議 費	1,400,000	1,136,388	263,612	役員会・学年・クラス懇談会経費
慶 弔 費	350,000	269,525	80,475	香典・花輪・饂飩
補 導 費	130,000	71,770	58,230	情報交換会・校外の生活指導費等
環 境 整 美 費	1,500,000	987,264	512,736	校舎校庭の整備・掃除用品・ゴミ処理代
保 健 衛 生 費	1,500,000	1,436,015	63,985	汚物処理・保健室薬品代等
旅 費 交 通 費	400,000	204,830	195,170	役員研修交通費
部 活 動 賛 助 費	2,000,000	2,000,000	0	部活動後援会の補助
通 信 費	50,000	4,352	45,648	会員連絡用切手・封筒印刷
消 耗 品 費	50,000	3,520	46,480	伝票
進 路 対 策 費	2,000,000	1,489,815	510,185	進路資料・2010年度版大学入試シリーズ・講演会
生 徒 会 事 業 協 力 費	1,500,000	1,140,729	359,271	芸術鑑賞(劇団 青芸)・予饂飩
卒 業 生 記 念 品 費	250,000	231,840	18,160	卒業祝紅白餅
教 育 研 修 費	900,000	774,040	125,960	教職員研修補助
印 刷 費	700,000	609,000	91,000	商大附高だより・学年学級懇談会結果報告書
車 輛 運 営 費	2,000,000	1,366,345	633,655	車輛燃料代・車輛リース代
車 輛 購 入 費	0	0	0	
諸 会 費	2,400,000	1,992,780	407,220	PTA連合会費・スポーツ振興センター負担金・他
雑 費	150,000	110,750	39,250	広告料等
車 輛 償 却 引 当 預 金	0	0	0	
創 立 110 周 年 記 念 事 業 費	2,000,000	2,000,000	0	特別繰越金
育 英 基 金 協 力 金	1,000,000	1,000,000	0	学園育英基金
[予 備 費]	100,000	0	100,000	
次 年 度 繰 越 金	192,013	3,951,748	△ 3,759,735	普通預金 3,226,080円 現金 725,668円
合 計	21,172,013	21,252,896	△ 80,883	

(注) 会議費、慶弔費、旅費交通費、教育研修費、車輛運営費の予算超過額については、他科目予算残高で科目間流用致しました。

※特別繰越金

科 目	金 額	科 目	金 額
車 輛 償 却 引 当 預 金	3,600,000	創 立 110 周 年 記 念 事 業 積 立 金	3,000,000
前 期 末 積 立 累 計 額	0	前 期 積 立 累 計 額	2,000,000
当 期 積 立 額	3,600,000	当 期 積 立 額	1,000,000
合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	3,600,000	合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	5,000,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校	父母の会 会長
"	父母の会 会計
"	事 務 局

部活動後援会 平成21年度決算報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:円)

収入の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
会費	23,148,000	23,266,500	△ 118,500	@1,500×15,511人(月平均約1,293人)
入会金	2,215,000	2,220,000	△ 5,000	@5,000×444名
賛助費	2,300,000	2,300,000	0	父母の会 200万円 同窓会 30万円
寄附金収入	800,000	766,865	33,135	自動販売機売上手数料
受取利息	10,000	10,784	△ 784	定期預金、普通預金
部活動振興基金取崩収入	0	0	0	
車輛償却引当預金取崩収入	0	0	0	
前年度繰越預り金	3,128,534	3,128,534	0	春高バレー普通預金
前年度繰越金	3,839,273	3,839,273	0	普通預金 2,660,908円 現金 1,178,365円
合計	35,440,807	35,531,956	△ 91,149	
支出の部				
科目	予算額	決算額	差異	備考
大会費	16,000,000	12,812,853	3,187,147	全国、関東、県大会等
報償費	4,700,000	4,364,140	335,860	講師、コーチ等の謝礼
合宿費	1,100,000	1,457,410	△ 357,410	クラブ合同合宿・強化合宿・校内合宿
備品費	2,500,000	3,590,610	△ 1,090,610	アーチェリー場防壁工事・投光器・防球ネット
強化費	3,000,000	2,725,521	274,479	強化大会等経費・講習会・施設利用料
渉外費	100,000	103,370	△ 3,370	大会パンフレット協賛金、他
車輛運営費	1,500,000	1,166,787	333,213	車輛燃料代、車輛維持協力寄附金
車輛償却引当預金	1,000,000	1,000,000	0	特別繰越金
部活動振興基金	2,000,000	1,000,000	1,000,000	特別繰越金
雑費	30,000	0	30,000	
[予備費]	100,000	0	100,000	
預り金次年度繰越金	3,128,534	3,128,534	0	春高バレー普通預金 3,128,534円
次年度繰越金	282,273	4,182,731	△ 3,900,458	普通預金 1,502,512円 現金 2,680,219円
合計	35,440,807	35,531,956	△ 91,149	

(注) 合宿費・備品費・渉外費の予算超過額については、他科目予算残高で科目間流用いたしました。

※寄附金収入について

校内に設置してあります自動販売機は購買部で管理していますが、
売上手数料につきましては部活動後援会に寄附をして頂いております。

※特別繰越金

科目	金額	科目	金額
部活動振興基金	前期末積立累計額 500,000	車輛償却引当預金	前期末積立累計額 5,500,000
	当期積立額 1,000,000		当期積立額 1,000,000
合計(当期末積立累計額)	1,500,000	合計(当期末積立累計額)	6,500,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校

"

"

部活動後援会 会長
部活動後援会 会計
事務局 局



特別進学コース主任

大澤 香代子

人があることにひたむきに取り組む姿は美しく感動を与えてくれるものです。今年の夏も本校から多数の生徒たちが「沖縄美ら島総体」に参加し、汗まみれとなり競技に全力を尽くしました。勝っても敗れても一生の宝を手に入れた事でしょう。

この夏、特別進学コースの生徒たちは、長野県蓼科にて3泊4日の勉強合宿を行いました。一日合計9時間に及ぶ講義を受けた上に夕食後は深夜1時まで自習学習に

励みました。聞こえてくるのは虫の鳴き声と、ページをめくる乾いた音に鉛筆のかすれる音だけです。大広間に一五〇人を越える生徒が集まって、誰一人としておしゃべりをする生徒はいません。数学の問題を見ながらすらすると手を動かす生徒。辞書を片手に英語や古典の予習に四苦八苦している生徒。眠気と格闘しながら、日本史や世界史の資料集に目を向ける生徒。どの生徒も真剣です。特に受験を数カ月前に控えた3年生の背中からは気迫さえ感じられました。

この3年間の勉強の成果が試される時が刻一刻と迫ってきているのです。「大学全入時代」とは言うものの、受験は決してやさしいものではありません。高い目標に向かって懸命に勉強に打ち込む姿は、健気で気力に溢れ、何よりも美しいものです。もちろん結果は大切ですが、それに至るまでの過程にも重要な意味があるのです。自分との戦いから逃げずに真っ向から挑んだ者こそが、大切なものを手にできるのです。スポーツでも勉強でもそのことに違いはありません。そんな生徒たちと共に時間を過ごし、わずかでも力になれるこ

とこそ私たち教師の喜びであり、生徒たちの頑張り活躍を心より願っています。

一年進学コース主任

菊池 弘幸

高校生活初めての夏休みも終わり二学期がスタートしました。どのような夏休みであったのか気になるのですが、それは今後の生活に反映されてくることですので大いに期待して見守って行きたいと思います。ところで、先日見ていただきましたアンケート結果ですが、朝食はほとんどの生徒がきちんと摂っており、弁当も持参している生徒が多数を占めるなど、家庭環境の良さを感じます。欠席・遅刻が少ないのもそのようなことの影響が大きいのではないかと考えられます。一学期の皆勤は二四五名中一七五名で、一度の欠席、遅刻で皆勤を逃している生徒も沢山いるのが現状です。二学期はさらに沢山の皆勤がでるように頑張ってもらいたいと思います。

さて、二学期ですが、一年の中で一番長い学期で高校生活にも慣れた一年生にとって腰を落ち着けて勉強に、部活に取り組める期間

となります。つまりここでの取り組み方によって今後の成果に差が出る事になるわけです。

世の中を見渡してみると、景気が回復してきたとはいえ、それが実感することが出来ない状況が続いています。大卒の五人に一人は就職も大学院への進学も決まっていない状態だとのニュースも流れていました。こんな時代だからこそ自分の将来をしっかりと見据えて今出来る事をやらなければいけないのではないのでしょうか。物は確実に豊かになり、高学歴にもなりましたが、定職について生活していく事が困難な環境になったようにも感じます。このような時代を生きて行く若者には、いよいよ本当の意味での個性が求められているのかも知れません。

二年進学コース主任

高橋 久雄

七月四日(日)学年学級懇談会が無事に終了いたしました。お忙しい中、たくさんの方の保護者の方に出席していただきありがとうございました。今年は「進路実現に向けて」というテーマで進路別講演会やクラスごとに懇談会が行なわ

れました。役員反省会の際に寄せられた、感想や各クラスでの懇談の様子を一部紹介します。

第一部 進路別講演会

進路に向けて意識付けができた。目的意識をもって大学に入ったほうがこれからの将来について決めやすい。具体的な受験イメージがつかめた。学部より学科をどう選択していくかが難しいと感じた。

第二部 学級懇談会

アンケートの結果などによりクラスの状況や子ども達の実態がよくわかった。勉強と部活の両立は難しいと感じた。進路については、話があり進まない家庭が多い中で、子どもの気持ちを確認しながら相談するべきだと思った。保護者の方には今後も、来年度の進路達成に向け親子での話し合いの機会をたくさん設けていただけたらと思います。

生徒の皆さんはこの学校でどのような高校生に成長していきたいですか。何を学び、どのような先生、先輩、そして友人と出会いたいのか。どのような経験をして、一人の人間として成長していきたいですか。あなたの将来進む方向は決まっ

ますか。また、そのためにはどんな上級学校へ進み、どんな勉強をしたらよいか理解していますか。どのような進路を選択するかが、

みなさんの一生を左右するといっても過言ではありません。それだけにこのことについて真剣に取り組み、研究しなければならぬのです。早い時期から入試制度のしくみや、その制度の長所と短所をよく理解して対策を立てる必要があります。かけがえのない人生を悔いのない充実したものにするためにも、真剣に取り組むことが大切です。

高校生の段階で、自分の現在と未来を正確に把握することは不可能に近いことです。ですから両親や先生、先輩たちのアドバイスを、謙虚に耳を傾けることも大切です。しかしそれ以上に、まず本人自身が、自分の進路選択に真剣に取り組むことが大切ではないでしょうか。これから歩もうとする道は他ならぬあなた自身の人生なのであります。

高校生活というのは、社会へ出るための一つの転機です。厳しさの中にも明るい学校生活を実現し、本校を誇れる学校とするため

に、教師と生徒がお互いに助け合い、共に頑張ってください。

三年進学コース主任

水 上 浩

三年生の夏。これは人生においても大事な季節です。まだ余裕があったと思っている生徒たちも、焦っている姿が見受けられるようになりました。受験生はこの夏を上手に乗り切ることが大切です。

いかに家庭学習を進めるか、または、塾や予備校の夏期講座に行くか、それぞれでしょう。ともかくこの夏休みに受験に対する準備をしっかりと欲しいと思います。今年の梅雨は、西日本で例年になく豪雨が続き、九州や山口、広島では、河川が大氾濫し、山が崩れ土石流となり、人家を直撃。何人もの尊い命が失われました。何という異常気象でしょうか。今、AO入試の面接練習をしています。

AOで大切なのは何がしたいのか、その大学で何を学びたいのかをしっかりと主張できなければなりません。曖昧な発言は失敗します。しかし、数名の生徒に質問してみたところ、びっくりするほど、しっかりと自分の主張をしてくれました。こ

の調子で他の生徒達も望んでくれれば良いと思います。またイントネーションが気になりましたのでアナウンス技術を教えてあげたところとても良くなりました。進路決定の夏。腰を据えてしっかりと自分の進路に向かって進んでもらいたいと思います。

国際情報科主任

善如寺 孝益

二年後の新教育課程施行を見据え、来年度の新入生より国際情報科は改変されます。国際文化コースが普通科の中で一年次より単独で運営され、情報メディアコースは、新学期「総合ビジネス科」の中で、二年次より運営されることになりました。生徒、保護者の皆さまにおかれましては、戸惑いもあるうかと思いますが、現一年生までは、国際情報科生として今まで通り運営されますのでご安心下さい。

さて、二学期の過ごし方はいかがでしょうか。今学期は一年間を左右する大切な学期です。時間がある二学期だからこそ、もう一度よく考えそれぞれの目標を再確認して欲しいのです。また、本年度

も九月よりドイツから留学生イザベル・クラットさんが来ました。J二一年一組に十ヶ月間在籍します。とてもよい機会ですので、さまざまな場面で積極的に交流して欲しいと思います。

「海外留学しようかと迷っているときは、行った方がいい！」と日頃からよく話をしていますが、一度しかない貴重な高校時代を有意義なものにするためにも、留学を考えては如何でしょうか、留学という経験が人生のかけがえのない出来事になるはず。是非、保護者の皆さんも前向きに考えて欲しいと思います。

一日の二四時間は皆に与えられた平等な時間です。問題はそれをどう有効に使うかです。同じ時間だからこそ、時間配分の工夫が大切です。優先順位をつけメリハリある計画を立て、努力実行することです。応援しています。頑張りましょう。

情報経理科主任

田沼稔夫

「継続は力なり」という言葉、多くの人が知っていると、思いますが、勉強や運動、仕事や生き方、色々

な場面で引用され、この言葉の持つパワーを改めて実感する機会も多いです。

例えば三年生になり、進路決定の際の出欠席や学習面で、また部活動で三年間の成果を出さなければという場面で、言い古された言葉ではありますが、この言葉の持つ大きさを改めて痛感した人も多かったと思います。継続する為には強い意志といつ精神的な強さと、それを実行する肉体的な強さも要求されます。その両面をコントロールしていく事で実力が身に付き、周囲からも認められ、その事で更に飛躍することとなります。

さて、生徒の皆さんにもそれぞれの科・コース・学年・部活で色々な「継続」が課されていると思いますが、ぜひ実践あるのみで頑張ってくださいと思います。

ところでこの言葉、大正から昭和初期に活動した住岡夜鬼という人の詩から出た言葉のようなのですがこの方の他の詩を一つ参考にあげておきます。

「若人よ強くなれ」

牛のごとく、象のごとく、強くなれ。

真に強いとは、一道を生きぬ

くことである。

性格の弱さ悲しむなけれ。

性格の強さ必ずしも誇るにたらず。

念願は人格を決定す。継続は力なり。

真の強さは正しい念願を貫く

全学年対象

学校評価アンケート

集計結果について



本校の教育の充実を図るべく、平成十七年度から平成二十年度までは、三学年のみを対象にして「学校評価アンケート」を実施してまいりましたが、平成二十一年度からは全学年の生徒と保護者を対象に実施しました。平成二十一年度末でのアンケート結果が生まれたので、ご覧下さい。アンケート項目は、若干変わりましたが、全学年を対象とした場合も、これまでと同様の傾向が見られます。

1、9、10、11、16、24、25、26に見られるように基本的な生活習慣は身に付いており、落ち着いた雰囲気の中で学校生活が送られていることが伺える一方で、反省すべきは、2、7、17、22に見られる学習面での積極性に欠ける点です。このことは謙虚に反省し高校において自己実現に向けた努力をさらに行ってもらうことを要望します。またご家庭におかれましてもこの結果を元にして、特に家庭における学習習慣の定着について今後ともご指導いただきたく、ご協力の程宜しくお願いいたします。

にある。

怒って腕力をふるうがごときは弱者の至れるものである。

悪友の誘惑によって墮落する

がごときは弱者の標本である。

青年よ強くなれ。大きくなれ。



平成21年度末実施 全学年対象「学校評価アンケート」集計結果について

- 評価内容 4 … よく当てはまる 3 … 当てはまる 2 … あまり当てはまらない
 1 … 全く当てはまらない 0 … 分からない

● 対象生徒・保護者：各1214名

● 生徒全体

No.	質 問	平均	よく当てはまる	当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	分からない
1	自分は2年次からのコース別、文理選択の教育課程に満足している。	3.0	17%	35%	13%	3%	32%
2	自分は土曜講座を受講している	1.8	13%	8%	7%	46%	27%
3	自分は「総合学習」又は「課題研究」に積極的に取り組んでいる。	2.9	16%	30%	16%	5%	33%
4	自分は授業が分かりやすく工夫されていると感じている。	2.6	8%	41%	32%	7%	12%
5	学校から提供された各科・コースガイド、授業シラバスが日常の学習等に役立っている。	2.4	9%	34%	36%	11%	10%
6	自分は学習に対して満足感、達成感を持っている。	2.4	8%	34%	36%	11%	10%
7	自分は家庭学習時間が、毎日1時間以上である。	2.0	11%	15%	34%	37%	4%
8	自分は意欲的に学習に取り組んでいる。	2.4	10%	33%	38%	12%	8%
9	自分は高校生らしい服装、頭髪、言葉遣いをしている。	3.2	32%	46%	12%	2%	8%
10	自分は登下校時や授業の開始、終了時に積極的に挨拶している。	3.0	28%	42%	21%	3%	6%
11	自分は毎朝、朝食をとり、生活のリズムが一定している。	3.2	42%	32%	17%	5%	4%
12	学校から提供されている進路情報が役立っている。	2.7	15%	43%	25%	7%	10%
13	保護者は生徒の将来の進路志望について理解している。	3.0	29%	37%	17%	4%	13%
14	自分は進路の適性をよく理解している。	2.7	15%	35%	27%	5%	18%
15	自分は、進路実現に向けて積極的に取り組んでいる。	2.8	19%	37%	28%	6%	11%

● 保護者全体

No.	質 問	平均	よく当てはまる	当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	分からない
16	子供は2年次からのコース別、文理選択の教育課程に満足している。	3.0	16%	35%	10%	3%	36%
17	子供は土曜講座を受講している	1.9	13%	9%	9%	42%	27%
18	子供は「総合学習」又は「課題研究」に積極的に取り組んでいる。	2.7	10%	25%	19%	4%	42%
19	子供は授業が分かりやすく工夫されていると感じている。	2.6	7%	37%	30%	6%	20%
20	学校から提供された各科・コースガイド、授業シラバスが日常の学習等に役立っている。	2.6	9%	35%	28%	6%	22%
21	子供は学習に対して満足感、達成感を持っている。	2.5	9%	37%	34%	8%	12%
22	子供は家庭学習時間が、毎日1時間以上である。	2.2	12%	21%	33%	27%	6%
23	子供は意欲的に学習に取り組んでいる。	2.5	11%	35%	36%	12%	7%
24	子供は高校生らしい服装、頭髪、言葉遣いをしている。	3.2	36%	44%	14%	3%	3%
25	子供は登下校時や授業の開始、終了時に積極的に挨拶している。	3.0	30%	42%	21%	4%	3%
26	子供は毎朝、朝食をとり、生活のリズムが一定している。	3.2	45%	33%	14%	5%	3%
27	学校から提供されている進路情報が役立っている。	2.8	14%	45%	24%	4%	13%
28	子供の将来の進路志望について私は理解している。	3.0	24%	45%	20%	3%	8%
29	子供は進路の適性をよく理解している。	2.8	15%	44%	23%	4%	14%
30	子供は、進路実現に向けて積極的に取り組んでいる。	2.8	20%	39%	25%	6%	10%



美ら島沖縄総体2010(インターハイ)、全国大会等結果

クラブ名	期 日	開 催 場 所	成 績
アーチェリー部	8月1日 } 8月4日	宜野湾海浜公園 多目的広場	<ul style="list-style-type: none"> ・女子団体 17位 ・女子個人 佐藤小夜子 (J3-2) 59位 鈴木 千鶴 (F2-5) 71位 青山 早紀 (F3-10) 100位 片岡 恵里 (F3-10) 111位 ・男子団体 25位 ・男子個人 北 智天 (F2-3) 65位 柳内 悠 (J3-1) 108位 荒巻 翔吾 (F3-4) 125位 酒井 雄平 (F3-6) 172位
バレーボール部	8月5日 } 8月9日	那覇市民体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・予選リーグ 高知中央 0-2 敗退 盛岡女子 1-2 敗退 予選リーグ敗退 F3-7 寺尾美優、信澤早織 F3-9 福田愛海 F3-10 宮下亜優美 F3-11 井田明恵、高橋里沙、横山朋美 F2-8 稲川真生 F2-9 田村葉月 F2-5 宇留間紫 F1-8 江原あすか、片山真綾 F1-9 大野瑞季
空 手 道 部	8月5日 } 8月8日	香港第10回アジア ジュニア空手道大会	<ul style="list-style-type: none"> ・女子形の部 J2-1 川崎衣美子 優勝
	8月8日 } 8月11日	浦添市民体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・女子団体組手 3回戦敗退ベスト16 ・女子個人組手 3回戦敗退 F3-9 松島瀬里菜、F2-8 白根実香 ・男子個人形 F3-4 今川恭彰 4回戦敗退ベスト16
フェンシング部	7月27日 } 8月1日	金武町立体育館	<ul style="list-style-type: none"> 相澤 さつき (F3-9) 女子個人フルール 2位 相澤 さつき (F3-9) 女子個人サーブル 4位 小林 未来 (F2-6) 女子個人エペ 8位 久保田茉沙樹 (F2-3) ・男子個人フルール ベスト32 ・男子個人エペ ベスト16 ・女子学校対抗 2回戦敗退
水 泳 部	8月17日 } 8月20日	奥武山運動公園 水泳プール(那覇市)	三浦 裕実 (F3-8) 女子400m自由形 67位/84人 女子200m自由形 48位/80人
ボクシング	7月28日 } 8月3日	沖縄県立豊見城 高等学校体育館	乾 勇気 (F2-2) ミドル級 1回戦敗退
囲 碁 部	7月26日 } 7月28日	東京日本棋院会館	<ul style="list-style-type: none"> 第34回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会 ・女子団体戦予選リーグ 1勝2敗
	8月3日 } 8月6日	宮崎県日向市 文化交流センター	<ul style="list-style-type: none"> 第34回全国高等学校総合文化祭囲碁部門 ・団体戦 F2-7 福山 麻美 3勝3敗 ・女子個人戦 F2-8 櫻井友紀乃 2勝4敗
放 送 部	7月21日 } 7月24日	東京オリンピック センター	<ul style="list-style-type: none"> 第57回NHK杯高校放送コンクール全国大会 ・テレビドキュメント、ラジオドキュメント 準々決勝
	8月7日 } 8月9日	宮崎県清武町文化会館	<ul style="list-style-type: none"> 第34回全国総合文化祭高校放送コンクール全国大会 ・ビデオメッセージ部門 29位 ・オーディオビジュアル部門 30位

編集後記

父母の会会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年の夏はお盆を過ぎててもなお三十五度以上の猛暑日が続き、異常な季節となりました。八月下旬になって、なかなか秋の気配が感じられない今日この頃です。それでも九月を迎え、本格的な秋へと移り変わってゆくのは間違いないことです。二学期は一番長い学期であり、それをいかに過すが生徒一人一人にとって大きなターニングポイント(転換点)になるものと思います。十月には第十一回商大附高祭が盛大に行われます。Revolutionary Song (Revolution) のテーマに即して文化部はもちろん、運動部や各科・コース、各クラス、父母の会、同窓会、後援会等様々な参加団体の、新たな変革に向けた「熱い」発表が期待されます。父母の皆様には、一年に一度の学園祭に足を運んでいただき、ご子女の様々な発表をご覧になり、ご指導とご鞭撻をいただくと共に、親子のコミュニケーションの機会にしたいだければ幸いです。

二学期は三年生にとっては進路達成を果たしてゆく上で極めて重要な時期であり、一・二年生については例年中だるみの時期になりがちですが、「ご息ご息女がどつしりと腰を据えて、それぞれの自己実現に向けて取り組みができるよう、ご家庭におかれましては、ご指導をいたたくと共に物心両面からのご支援をお願い申し上げます。

最後に、「商大附高だより六十六号」の発行に当たりまして、寄稿にご協力をいただきましたご父母の皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。(高橋洋)